

第4回 AsoRoundTrail 大会開催の可否につきまして

現在、新型コロナウイルス感染症の国内での感染拡大防止の観点からスポーツイベント等の中止が全国的に行われております。

現在の状況のなか、「第4回 AsoRoundTrail」の開催について、開催地域関係各所と検討を行い、全国からエントリー頂いている参加者の皆様へ阿蘇地域、そして熊本県の魅力を楽しんで頂き、大会理念でもあります「阿蘇地域の活性化」の観点から、大会開催時点での感染に情報収集を行い、感染防止に対する適切な対応を行い大会を開催する予定で準備を進めておりますが、現時点では中止の可能性もございます。

◆現在得られている情報

厚生労働省発表（2020年3月1日、）

- ・感染者の約8割は他者に感染させていないこと
- ・感染が起きやすい場所は密閉された空間であること

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（2020年3月2日）

- ・感染者の中で約80%が軽症であること
- ・重症化した人も、約半数が回復していること
- ・症状のない方にとって、屋外での活動（ランニング等）は感染のリスクが低い活動であること

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（2020年3月19日）

- ・日本国内の感染状況は、減少傾向にあるが感染源がわからない感染者の増加が都市部を中心にみられる
- ・感染源がわからない感染者が全国的に拡大しないように対応を行っていく必要がある
- ・全国から人が集まることに伴う開催地等での拡散リスク

日本政府発表（2020年3月20日）

- ・大規模イベントについては、密閉された空間を避け、多くの人が密集せず、近距離での会話や発声が行われな
い3つの条件を避け、主催者がリスクを判断して行う必要がある

上記情報をもとに適切な対応を行えば、大会関係者（参加者、スタッフ等）の大会開催中の感染拡大を防ぐことができ、大会開催は可能であると考えられますが、感染者が増加している地域からの拡散リスクの軽減が現時点での最大の課題かと考えています

大会開催中における感染拡大を防ぎ、開催可能と判断できる理由下記となります

- ・屋外で開催する大会であること
- ・各コースの参加人数が1000人以下であり、マラソン大会のような人の密集が形成されにくいこと
- ・参加者は常日頃から運動を行っていること
- ・高齢者が多数参加するイベントではないこと

◆大会を開催する際に実施する対策

- ・参加者、スタッフへ大会ホームページ、大会 SNS、メール等での発熱などの症状がある場合の参加辞退のアナ
ウンス

- ・参加者、スタッフへ自宅を出発前に体温測定を行っていただき 37.5℃以上の場合は参加を辞退頂く
- ・受付時での体温測定（37.5℃以上の場合は参加不可）
- ・参加者、スタッフへの問診を実施
- ・参加者、スタッフの消毒の徹底（受付、各エイドに設置）
- ・スタッフのマスク着用
- ・エイドステーションでの飲食物の提供方法（選手の飛沫を防ぐためにスタッフからの手渡しでの物品の提供、ラッピングされたチョコレート等の個別包装品への変更など）
- ・テントや室内などの換気が悪い場所で休憩を行う場合は選手の手消毒とマスク着用
- ・シャトルバス内でのマスクの着用と乗車前の手の消毒
- ・応援者へのマスク着用の義務

◆今後の対応について

- ・上記対策は今度の感染の広がりや国、自治体の方針等によって変更になる場合があります。
- ・大会開催地にて急激な感染拡大が起こった場合は中止を行う場合があります。

◆最終判断につきまして

- ・4月13日の週にて最終開催の可否判断を行います